



みやこ通信



今月のテーマ

ハウスダスト

ハウスダストとは

ハウスダストとは、いくつかのアレルギーを引き起こす物質が集まつたもので、特に1mm以下の、肉眼では見えにくいもののことと言います。

ハウスダストには衣類などの纖維クズ、ダニの死骸、ペットの毛、花粉、たばこの煙、カビ、細菌などがあります。

纖維クズ



ダニの死骸



ペットの毛



花粉



たばこの煙



カビ



細菌



ハウスダストが体に及ぼす影響

アレルギー性鼻炎

アレルギーの原因物質が体内に入り、咳やくしゃみ、鼻水、鼻づまりなどの症状を引き起こします。アレルギー性鼻炎には、一年中症状があるハウスダストが原因のものと、季節によって症状が現れる花粉が原因のものがあります。



気管支喘息

アレルギーによる気道の慢性的な炎症で、ハウスダストなどのアレルギー物質の刺激によって、気道が狭くなっています。激しい咳こみ、粘り気のある痰、息苦しさなどの症状があります。



アトピー性皮膚炎

原因ははっきりわかつていませんが、食べ物やハウスダストによって引き起こされることがあります。乳幼児期には顔や頭などの皮膚が赤く腫れ、小児期以降では皮膚がカサカサに乾き、硬くなります。強いかゆみを伴うため、皮膚を搔き、さらに細菌に感染することで症状が悪化することがあります。





ハウスダスト対策について

掃除・洗濯

カーペットなどのダニや花粉を取り除くのは掃除機が効果的です。また、カビやダニが繁殖しやすいタオルやシーツなどは、こまめに洗濯しましょう。



室温・湿度

ダニは高温多湿を好みます。除湿器や空気清浄機などで、室温を20~25℃、湿度50%以下に保つようにしましょう。



防ダニ

ダニは50℃以上で退治できるので、布団乾燥機にかけたりしましょう。又、こまめに干すことも効果的です。



花粉対策

屋外の花粉を室内に入れないために、衣類についた花粉を払ってから、家に入りましょう。手や顔を洗い、うがいをしましょう。外で干していた洗濯ものを、室内に戻すときにも花粉が付着している可能性があるので、払い落としてから室内に戻しましょう。



市販薬の服用

アレルギー症状を抑える内服薬や、点鼻薬、目薬があります。まずはお近くの薬局で、薬剤師や登録販売者に相談しましょう。またかゆみや鼻づまりで、眠れないなどの場合は症状にあわせて内科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科などに受診しましょう。

**お薬や介護についてわからないことや、気がかりなことがありましたら、
お気軽にお尋ねください。**

担当 みやこ薬局 薬大前店

***** みやこ薬局 *****

本店・山科店・薬大前店・マツヤスーパー店・北山店・紫竹店・大宮店

<http://www.miyako-ph.co.jp>